

# 環境科学テクノサークル2017年活動報告

井川 学\*

## Reports of the Activities of Environmental Science Technocircle in 2017

Manabu IGAWA\*

### 1. サークルの歩み

環境科学テクノサークルは、2011年の5月に始まったテクノサークルの中でも当初より設立されたサークルの一つです。設立当初の学生はすでに卒業し、また、運営に協力して頂いた南齋 勉特別助教は2016年度より静岡理工科大学の講師として転出されました。設立の当初は10人を超える部員がいましたが、最近では新入生勧誘が思うように進んでいません。ただ、設立以来、理系だけでなく文系の興味を持った学生が参加し、私にとっても、文系の本学学生と親しく話す唯一の機会となっています。

### 2. 2016~2017年のサークルの活動

サークル活動としては、一つは毎週水曜の昼休みに演習室に集まって、食事しながらプレゼンを聞くという活動です。雑誌で終わることもありますが、それぞれが関心のある広い意味で環境に関連するテーマを選んで発表するもので、私自身聞いていて知識が広がりとても楽しいプレゼンになることもあります。

サークル活動のもう一つの主要な活動は、テクノフェスタや神大フェスタの発表です。2016年は神奈川県の水源の一つとなっている酒匂川の水質調査を行い、その結果を報告しました。この調査は酒匂川の源流近くから相模湾の河口近くまで10点で採取、分析するというものです。私の研究室では酒匂川の源流に位置する丹沢山塊の調査研究を1988年から行っているのです、その研究と接続されることを期待しています。この他にも、身の回りの現象を科学的に解明することを目標に発表していますが、2016年度は家庭の除湿機の水の分析をしました。その結果、室内汚染によるガス状のギ酸や酢酸が除湿機の水に溶け込んでいることが確認されました。神大フェスタではこれらの発表だけでなく、先に述べたプレゼン内容を冊子にまとめて配布しています。

### 3. サークル活動の今後

サークル活動は、研究室の活動とは異なるので、研究テーマの設定が難しく、サークル員の確保も難しい課題です。しかし、学生が知的に刺激し合い友情を育む場として、このサークルが今後も活用されることを期待したいと思います。

\*教授 物質生命化学科  
Professor, Dept. of Materials and Life Chemistry

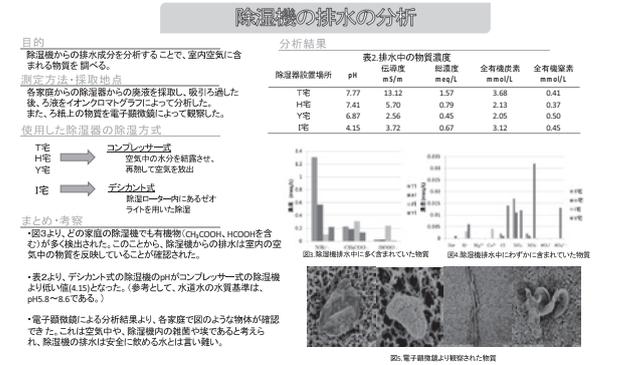
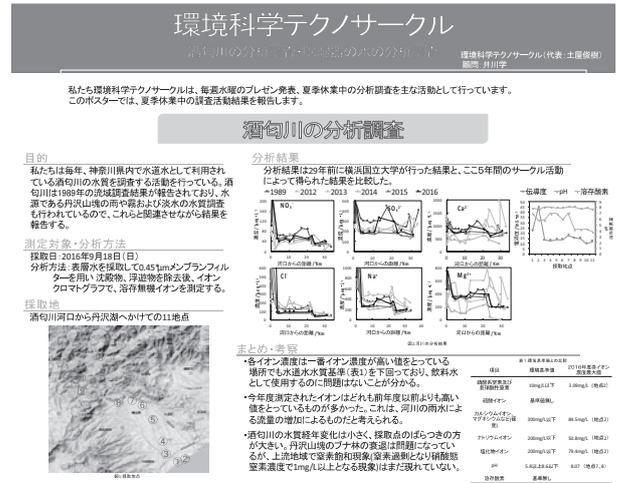


図1 2016年テクノフェスタ発表ポスター



図2 2016年神大フェスタ発表会場